

MonthlyTimes (H29.1月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★



○1年生 インターンシップで 奮闘す！



31日(火)、2/1日(水)の2日間、多業種にわたって地域のたくさんの事業所にご理解、ご協力をいただき、今年もインターンシップ(就業体験活動)を実施しました。将来就業する可能性のある業種や事業所での実習を通じて、将来の進路に向けて具体的なイメージを持つとともに、2年生以降での系列学習について、見通しを持つというのが目的です。

体調不良で参加できなかった生徒もいましたが、それぞれ一生懸命に取り組みました。接客、品出し、販売、調理見習い、食品製造、保育、介護、看護、美容、消防、自動車整備、運送、建築土木等々、緊張感や高揚感の混じった良い表情をしていました。働くことの厳しさの一端を体感したり、職場の方々の気遣いやチームワークに感動したり、さまざまな感想を伝えてくれました。この貴重な体験が、一人ひとりの進路実現につながっていくことを期待します。

○2年生 修学旅行で 信州の白銀の世界を満喫！



31日(火)～2/3日(金)、3泊4日の日程で、長野県木島平スキー場を中心に修学旅行が実施されました。和歌山ではお目にかかれぬ白銀の大自然のなか、スキーやスノーボードの実技に取り組みました。

2日目、3日目、生徒は各班に分かれ、レッスンを受けてきました。多くの生徒は、ほぼ初体験とあって、最初のうちは用具の操作にも苦労し転がったり、よろめいたりしていましたが、インストラクターの方々丁寧な指導もあり、何とか滑れるようになりました。もちろん、驚くほどめきめきと、うまくなる生徒もいて、「もっと滞在して滑りたい」と訴える声があちらこちらで聞こえました。

最終日は善光寺を見学したり、地元料理を楽しんだり、信州の文化にも触れました。今年では体調を崩す生徒もほとんど無く、無事旅行を終えることができました。集団行動の意義について学んだり、スキー・ボード実習のつらさや楽しさを感じたり、貴重な体験となりました。

○1年生「防災スクール」で命の大切さ学ぶ！



2/3日(金)4～6限目に多目的教室で1年生を対象に「防災スクール」を開催しました。生徒支援部長の窪田先生に講師を務めていただきました。

まず、「防災スクール」の趣旨・目的について学びました。

次に、窪田先生が阪神淡路大震災の時、阪神地域に居住されており、その時の実体験をスライドで見せてもらいながらお聞きしました。「地鳴りがして下から突き上げられ、戦争が起こったのかと思った。部屋中にガラスの破片が飛び散り、とにかく靴を履くのに雑誌を足場にして歩を進めた。火事があちこちに発生しても、上からへりで水をかけられない。倒壊した家屋に人が下敷きになっているから。こんな大災害時でも自分も含めて多くの人が仕事に行こうと駅で長い行列を作っていた。人として何が大切なのでしょう。10年後、大地震が起こったら①自分が逃げる②周りの人が逃げるための行動をする。さて、君たちはどうしますか。」と問いかけられました。生徒は最後まで先生のお話をしっかり拝聴し、近い将来起こるかもしれない地震について徐々に身近な問題として考え始め、真剣に心で受け止めてくれた様子でした。将来、

本校の生徒が地域の防災活動に貢献できるよう、引き続き防災教育に力を注いでいきます。

○平成28年度第2回学校説明会を実施しました！

7日(土)午前9時30分より、中学3年生を対象に学校説明会を行いました。この時期の開催は県内でも珍しいことですが、本校についての理解をより深めてもらおうと、5年前から実施しています。地元を中心に、県下の中学校16校から68名の参加をいただきました。今年も本校生徒が、司会や系列の説明、体験発表等を頑張って行いました。まず、校長先生より挨拶があり、各先生から本校の概要、学校生活や入学者選抜の選考基準の説明後、2学年生徒が福祉・農業・芸術の各系列の授業内容や取り組みを説明しました。

体験発表では川口遼平君(3-1)が「高校入学をきっかけにクラブ活動や生徒会活動でがんばりました。2年生の終わり頃から大学進学を目指して補習を受け、先生方のサポートにより公募推薦で、龍谷大学社会学部に合格できました。努力したことは特に英語を基礎から学びずっと勉強したことで、苦労したことは勉強する環境作りとやる気を持続させることです。」と、続いて平田華穂さん(3-4)が「有中は系列がたくさんあって自分のやりたいことや進路に合わせてコースを選べるのでよかったです。デュアルシステムでマリーナシティホテルで職場体験をさせてもらい自分のやりたい仕事であると感じ、そこを志望しました。就職試験の面接練習には苦労したけど、自分の進路には満足しています。4月からは、高校で学んだことを活かしてがんばりたい。」とそれぞれ熱く語ってくれました。その後、中学生は学校施設やクラブの見学をしたり、希望者のみ個別相談を行いました。



